

EASTERN WASHINGTON UNIVERSITY

Asia University America Program



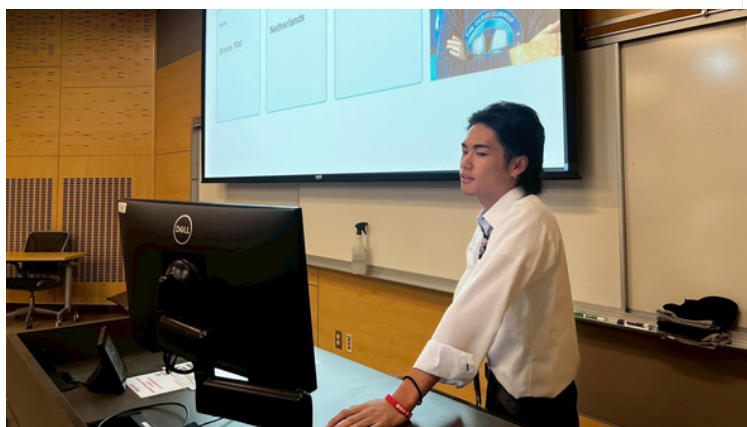
AUAP Classes

Iアメリカン・スタディーズの最後の1か月では、学生たちはボランティアとペアやグループを組み、「公民権運動（後編）」および「1960年代・1970年代のアメリカ合衆国」について学びました。講義や協働による復習活動を通して、リスニング、ノートテイキング、リーディング、スピーキングのスキルを向上させました。また、ジョン・F・ケネディや、21歳という若さでベトナム戦争戦没者慰霊碑の設計コンペティションに優勝したマヤ・リンなど、アメリカの歴史において重要な人物についても学びました。

IESでは、品詞や接尾辞の復習を通して、TOEICリーディング対策に取り組みました。TOEICリーディングの4つの主要な問題形式を学び、さまざまなオンライン教材を活用して効果的な読解方法を練習し、TOEICリーディングユニットを2つ修了しました。最後にTOEICを受験し、多くの学生が総合的にスコアを向上させることができました。

CEでは、EWUの職員との模擬面接を実施し、自身の学歴や職歴、そしてAUAPでの経験について英語で話す練習を行いました。また、将来就職を希望する企業に宛てたビジネスレターの書き方についても学びました。

Global Issuesの最後のユニットでは、きれいな水、電気、食料、教育、収入など、生活の質（Quality of Life）に影響を与えるさまざまな要因について学びました。また、支援を必要とする地域のために考案された、シンプルで低コストな解決策について学ぶとともに、さまざまな国の家族の暮らしを比較しながら、世界が抱える課題への理解を深めました。ユニットの締めくくりとして、学生一人ひとりが若きチェンジメーカーについて調査し、クラスでプレゼンテーションを行いました。この活動を通して、リサーチ力、プレゼンテーション能力、そして英語によるコミュニケーション能力をさらに高めることができました。





7月の活動内容

EWUで過ごす最後の1か月、学生たちは友人やIPAと交流しながら、充実した時間を過ごしました。学生たちは、ディッシュマン・ヒルズでのハイキング、スポークンのダウンタウンで開催された独立記念日（7月4日）の花火大会、そしてスモアパーティーなど、さまざまなアクティビティに参加しました。

ディッシュマン・ヒルズでのハイキングでは、地元の豊かな自然に触れながら、英会話を実践し、クラスメートとの友情を深める機会となりました。7月4日の独立記念日の祝いでは、多くの学生が無料の馬車体験やカーニバルフード、音楽、花火を楽しみ、アメリカを代表する祝日の伝統文化を体験しました。

また、スモアパーティーでは、学生同士が交流を深め、リラックスした雰囲気の中で英語を使う機会を得るとともに、アメリカで親しまれているアウトドア文化の一つであるスモア作りを楽しみました。





7月21日、生徒たちは卒業を祝い、卒業証書を授与されました。優秀学生賞と優秀参加賞も授与されました。ボランティアも表彰され、AUAPの学生全員が3グループに別れ、AUAPでの経験についてスピーチをしました。

生徒たちはピザを食べ、IPAが作ったみんなの経験をハイライトしたビデオを見ました。

そして7月23日、あっという間に5ヶ月が過ぎ、学生たちは日本へ帰国しました。

AUAP

Graduation

